

広げよう!テニスの輪



大会終了後、全員で記念撮影

3月20日、第2回錦江町春季ソフトテニス大会が錦江町ふれあいドームにて行なわれました。

昨年の第1回大会より大幅に増え、小学生から社会人まで70名の参加があり、昨年の大会に比べ中学生が上達していたため、各クラス白熱した試合が繰り広げられました。

また、小学生の参加もありとてもにぎやかな大会となりました。

今後も錦江町ソフトテニスの向上と親睦を図りながら、がんばりたいと思います。

出勤がありませんように



午後からの麓田野焼きの様子

3月1日、春の火災予防訓練が実施され、町内の各消防分団が早朝訓練を行いました。

団員の方たちはそれぞれ本番に備えて真剣に訓練に取り組んでいました。

また、麓分団・川原分団・大原分団は、午後から麓川の草払いと野焼きを行いました。

災害や火災等に備えて日頃から訓練を惜しまない消防団員に感謝するとともに、消防団員の活躍の場がないことを願います。

錦江町の魅力をPR



錦江町のブースには多くのお客さん

3月7・8日、鹿児島市のドルフィンポートにおいて、「半島隅くじら元氣市」が開催されました。

本町も農産物や特産品などのPR販売を行い、錦江町の魅力をたっぷり伝えていました。肝心の商品の方も売れ行き好調でお客さんが途切れることなく完売状態でした。

本町の商品をお買い上げいただいたお客さんが、少しでも錦江町に興味を持っていただき、足を運んでもらえることを望みます。

南風(はえんかぜ)



錦江町ふれあい学級の方々が発行した文集「南風(はえんかぜ)」を発行しました。

30名の方が執筆した内容の濃い一冊に仕上がっています。

町図書館や企画課に置いてありますので、ぜひ一度お読みになってみてください。

田舎で働き隊!?



完成したツリーハウス

3月上旬、国の事業として、県内外から10名の方が「田舎で働き隊」隊員として本町を訪れました。

10名は田代地区のまちづくりグループ「錦江やまんなか協議会」が作るツリーハウスの製作と山菜の収穫を手伝いました。

そして、最終日は田代保健センターで、体験報告会を行いました。

また、特別講師としてまちおこしのプロとして活躍中の吉井靖さんに講演を行っていただきました。

100歳到達、まだまだ元気!



大好きな家族と仲良く一枚

4月1日、山下ハルエさん(馬場自治会)が満100歳の誕生日を迎えられ、錦江町や社会福祉協議会から記念品が贈られました。

ハルエさんは明治42年生まれ。ハルエさんはとても元気で、今でも日記を付け、孫や友人に手紙などを送るのが趣味だそうです。また、新聞やニュースなどで時事的な情報も把握しているそうです。

長生きの秘訣は、早寝早起き、何でも食べる、何にでも興味を持つことだそうです。これからも元気で長生きしてください。

退職職員の紹介



平成21年3月31日付で2名の職員が定年退職しました。
中道義章(左) 好村秀美(右)